

# ちとせ 市議会だより

No.177



「冬・日輪の家路」(千歳市若草 渥美 伸悦さん 撮影)

釣り人達の足跡以外に人の気配を感じられない、あるのは波と風の音、時おり鳴く鳥の声。この静寂の中、空や雪を染めて日輪が家路につく様な感覚にも成る。これは、自然豊かな地に住む人に与えられた特権かも知れない。

〈 撮影者のコメント 〉

## 平成 29 年 第 3 回 ( 9 月 ) 定 例 会

### 目 次

- 定例会のあらまし、千歳科学技術大学の公立化に関する調査特別委員会の検討経過 ..... 2 ～ 3 ページ
- 各委員会の活動状況、一般質問 ..... 4 ～ 11 ページ
- 決算特別委員会質疑、議決結果、議案の賛否 ..... 12 ～ 15 ページ
- 議会事務局からのお知らせ等 ..... 16 ページ

# 定

## 例会のあらまし

### ●平成28年度各会計決算を認定

平成29年第3回定例会は、9月19日から10月17日までの29日間の会期で開催されました。

この定例会では、平成29年度各会計補正予算、条例の制定など、報告8件、議案12件が提出されました。また、平成28年度一般会計、6特別会計および3公営企業会計の歳入歳出決算の認定10件が提出されました。

このうち、議案第12号を除く補正予算にかかわる議案3件については、13人の委員で構成する補正予算特別委員会を設置し、審査を付託しました。認定10件については、21人の委員で構成する決算特別委員会を設置し、審査を付託しました。また、追加議案を除くほかの議案は、関係する常任委員会に審査を付託しました。

その結果、各議案等については、原案のとおり可決・同意・認定しました。  
今定例会の主な議案の内容は、次のとおりです。

#### 補正予算

##### ◆一般会計補正予算(第3回)

歳入歳出予算の総額に  
3億5千108万4千円を追加

##### 主な事業費

- ・障害児給付事業費  
1億776万9千円
- ・保育定員拡大等施設整備事業費  
1億6千477万円
- ・防犯対策強化整備事業費  
408万1千円
- ・有害鳥獣等駆除事業費  
95万6千円
- ・除排雪事業費  
1千504万6千円

##### ◆国民健康保険特別会計補正予算(第1回)

歳入歳出予算の総額に  
2億5千31万1千円を追加

##### 事業費

- ・国民健康保険事業財政調整基金積立金  
2億1千784万5千円
- ・国庫支出金等精算返還金  
3千246万6千円

##### ◆介護保険特別会計補正予算(第1回)

歳入歳出予算の総額に  
4千224万円を追加

##### 事業費

- ・国庫支出金等精算返還金  
4千224万円

##### ◆一般会計補正予算(第4回)

歳入歳出予算の総額に  
3千830万8千円を追加

##### 事業費

- ・衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行経費  
3千830万8千円

#### 条例

◆千歳市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例

土地改良法の一部改正に伴い、引用条文に所要の改正を行うために制定。

#### その他

##### ◆工事請負契約の締結

- ・千歳市第2庁舎建設工事(建築)  
14億778万円
- ・千歳市第2庁舎建設工事(機械)  
3億942万円
- ・千歳市第2庁舎建設工事(電気)  
4億7千908万8千円

##### ◆市道路線の認定

開発行為により09-25東65号道路ほか1路線を認定。

##### ◆土地改良事業の実施

【事業名】団体営土地改良事業(千歳川第1地区維持管理事業)

【事業概要】農業水利施設(揚水機場)の維持管理  
【受益面積】1,079.93ha

##### ◆北海道市町村総合事務組合規約の一部変更

北海道市町村総合事務組合規約の一部を変更するため、地方自治法第290条の規定に基づく議会の議決を要する協議。

## 人 事

### ◆次の件に同意

◎教育委員会委員に  
吉村 恭子さん(新任)

委員長が、千歳警察署など関係機関に手交し、その他の意見書は、内閣総理大臣ほか関係大臣などに送付し、実現されるよう要望しました。

◆JR長都駅前への交番の設置を求める意見書

◆「全国森林環境税」の創設に関する意見書

## 意見書

第3回定例会において、議員提案された意見書5件を原案可決しました。

◆受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書

第3回定例会において、議員提案された決議案1件を原案可決しました。

このうち、JR長都駅前への交番の設置を求める意見書は、11月24日(金)に正副議長と厚生環境常任委員会正副

◆小中学校におけるプログラミング必修化に対して支援を求める意見書

◆朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射及び核実験に抗議する決議

## 決議

# ◆千歳科学技術大学の公立化に関する調査特別委員会◆

～千歳科学技術大学の公立大学法人化に関する検討経過～

平成10年に公設民営の私立大学として開学した千歳科学技術大学は、少子化の急速な進行や経済の低迷による教育費負担の増大など、地方の私立大学の運営が厳しさを増す中、将来を見据えた大学改革を推進し「地域社会における知的・文化的拠点」としての役割を担うためには、「公立大学法人」制度が最も相応しい設置形態であるとの認識に至り、昨年12月、市に対し千歳科学技術大学の公立大学法人化の実現の検討を内容とする要望を行いました。

市議会では、平成29年7月6日(木)に、「千歳科学技術大学の公立化に関する調査特別委員会」を設置し、大学の地域貢献や財務運営、大学の魅力づくりの方策などについて調査を行い、平成30年第1回定例会において、特別委員会の調査結果を議会に報告する予定です。

### 【中間報告の概要】

・7月27日(木)、千歳科学技術大学の現地調査、先行事例調査等を参考に協議を行い、平成30年第1回定例会で調査結果を報告することを決定した。また、大学から市に提出された要望書について、市は、有識者会議および庁内会議を設置し、検討を行っているとの報告があった。

### ◆特別委員会の対応◆

・特別委員会は、第3回定例会において、これまでの調査内容の中間報告を行った。

## ◆千歳科学技術大学の公立大学法人化に関する市の方針◆

市は、学識経験者等で構成する有識者会議からの報告や庁内の検討会議の結果を踏まえ、市財政に大きな影響を及ぼすことなく、授業料の引き下げによる学生数の増加が期待できるとともに、研究活動による経済発展や有能な人材輩出が期待できると判断し、10月25日(水)、千歳科学技術大学を平成31年4月に公立化する方針を特別委員会に報告した。



<諏訪東京理科大学における視察状況>  
【長野県茅野市】

・8月7日(月)、千歳科学技術大学の現地調査を実施した。  
・9月19日(火)、有識者会議の検討結果について市から説明があり、その後、千歳科学技術大学の現地調査結果および先行事例調査の協議を行った。  
・10月6日(金)、先行事例の調査先を「諏訪東京理科大学」および「長岡造形大学」に決定した。



<長岡造形大学における視察状況>  
【新潟県長岡市】

### 【視察の概要】

・10月30日(月)から11月1日(水)まで、平成30年4月に公立化を予定する諏訪東京理科大学と、平成26年4月に公立化した長岡造形大学で、地域貢献や公費負担などについて視察調査を実施した。  
・今後、来年3月までに、大学を公立化するかどうか、特別委員会の結論を出し議会に報告する予定です。

## 各委員会の活動状況

8月から10月までに開かれた各委員会の活動状況をお知らせします。

▼9月26日(火)

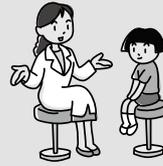
本会議終了後

平成29年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要の所管事務調査を報告済みとした。

▼10月25日(水) 千歳科学

技術大学の公立化に関する調査特別委員会終了後

平成29年度行政視察について決定した。



厚生環境  
常任委員会

▼9月12日(火) 13時

緑小学校区児童クラブの新築移転及び開設を含む8件の所管事務調査を報告済みとし、「JR長都駅前への交番設置を求めることについて」を協議した。

▼10月4日(水)

本会議終了後

平成29年度行政視察について決定した。

▼10月17日(火)

本会議終了後

千歳市手話言語条例(素案)のパブリックコメント手続による意見募集の結果公表を含む2件の所管事務

調査を報告済みとした。

▼10月24日(火) 11時30分

道央廃棄物処理組合ごみ処理広域化基本計画における焼却処理量の変更の所管事務調査を報告済みとした。



産業建設  
常任委員会

▼8月3日(木) 13時

平成29年度農作物生育状況調査を実施した。

▼8月30日(水) 9時15分

上下水道施設の現地調査を実施した。

▼9月13日(水) 13時

企業誘致状況を含む9件の所管事務調査を報告済みとした。

▼9月20日(水) 13時

千歳市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第3回定例会付託議案3件を原案可決とした。

▼10月13日(金)

決算特別委員会終了後

地域経済牽引事業の促進

による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づく基本計画を含む2件の所管事務調査を報告済みとし、平成29年度行政視察について協議した。



議会運営  
委員会

▼8月10日(木) 13時

議会改革について協議した。

▼9月14日(木) 15時30分

第3回定例会の議事運営について決定し、意見書の提出および議会改革について協議した。

▼9月19日(火) 10時

第3回定例会初日の議事運営を決定し、決議案の提出について協議した。

▼9月26日(火) 10時

第3回定例会2日目の議事運営を決定し、意見書の提出および議会改革について協議した。

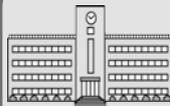
▼10月16日(月)

決算特別委員会終了後  
第3回定例会最終日の議

事運営を決定し、意見書の提出および議会改革について協議した。

▼10月25日(水) 14時

議会改革について協議した。



千歳科学技術  
大学の公立化  
に関する調査  
特別委員会

▼8月7日(月) 13時

千歳科学技術大学の現地調査を実施した。

▼9月19日(火)

本会議終了後

千歳科学技術大学の公立大学法人化の検討に関する有識者会議から市に対する報告内容についてを報告済みとし、千歳科学技術大学の現地調査結果および先行事例調査について決定した。

▼10月6日(金) 15時

行政視察について決定した。

▼10月25日(水) 15時45分

千歳科学技術大学からの公立大学法人化の要望に対する市としての検討結果について報告済みとした。



総務文教  
常任委員会

▼9月11日(月) 13時

日米共同訓練(国内における米海兵隊との実働訓練)の結果を含む9件の所管事務調査を報告済みとした。

▼9月20日(水) 13時

工事請負契約の締結など第3回定例会付託議案4件を原案可決とし、平成28年度行政評価結果を含む3件の所管事務調査を報告済みとした。

**問** 新生児聴覚検査とは、新生児の耳が聞こえているかどうかを調べるための検査であり、費用はすべて自己負担である。そこで何う。  
①当市において、新生児聴覚検査を受けている赤ちゃんの割合と検査結果の把握

新生児聴覚検査



公明党議員団  
今野 正恵 議員

**答** 市長 ①受診状況は、赤ちゃん訪問の際に、母子手帳や保護者からの聞き取りにより把握している。平成28年度の受診率は86.6%で、平成29年4月から8月末までの受診率は、88.4%である。②聴覚障害は、早期に発見し、適切に支援が行われた場合、その影響が最小限に抑えられることから、全ての新生児を対象として検査を実施し、聴覚障害を早期発見することが重

**問** 平成27年4月より保育料が軽減され、さらに本年4月より、国・北海道で新たな負担軽減が実施されている。そこで何う。①市民

保育料

要であると認識している。③検査費用は、医療保険の適用外で、医療機関により検査費用の負担方法はさまざまである。今後、他市町村の動向なども見ながら、受診率の向上に向けた効果的な方法を調査研究する。

**答** 市長 ①市は、国の市町村民税非課税世帯の第2子無償化の制度改正に併せ、独自の軽減施策として、第1子を含め完全無償化とした。対象世帯数は、1号認定42世帯、2号認定13世帯、3号認定10世帯の合わせて65世帯である。②3歳以上

その他の質問  
・認知症サポート  
・子育て応援アプリ

児の保育料は、3歳未満時に比べて低く設定しており、現時点で第2子以降の3歳以上児の保育料を無償化する予定はないが、今後、保育料のあり方を調査研究する。③対象者への周知は、軽減する制度内容と併せて、9月に軽減後の保育料を個別に通知し、市民周知は、10月に予定する利用ガイドブックの更新時にホームページに掲載する予定である。

# 市政 に ついで の 質 問

今定例会では、9月27日、28日及び10月2日、4日の4日間、各会派等からの一般質問が行われました。これらの質問の中から、主なものを掲載します。

なお、質問議員の会派および氏名は、次のとおりです。

- ☆公明党議員団
  - 今野 正恵 議員
  - 宮原 伸哉 議員
- ☆ちとせの未来を創る会
  - 小林 千代美 議員
  - 渡辺 和雄 議員
- ☆日本共産党
  - 吉谷 徹 議員
- ☆無所属
  - 落野 章一 議員
- ☆自民党議員会
  - 大山 益巳 議員
  - 山口 康弘 議員
  - 岡部 いづみ 議員
  - 飯田 盛好 議員
  - 松倉 美加 議員
  - 香月 正 議員



公明党議員団  
宮原 伸哉 議員

### 林東公園と周辺道路環境

**問** ①水と緑を意識した自然の景観が残る林東公園は、遊歩道や池の水草など環境整備が必要と考えるが、今後の整備について伺う。  
②林東公園前の市道について、コミュニティ道路の整備に向けた進展と街路灯の

**答** 市長 ①前回の整備から約20年が経過していることから、部分的な破損等は逐次補修を行い、施設の更新は、市の公園整備全体計画の中で時期を検討していく。

②道路は、速度抑制対策として道路幅員を狭めるとともに、通過交通量対策として、歩車分離により歩行者空間を確保するなど対策を検討する。  
市民環境部長 水辺環境は、最初の整備の際にも自然環境に配慮しながら団体と調

### 泉沢向陽台の生活環境

**問** ①つばさ公園のパークゴルフ場は、他地域からも多くさんの利用者が訪れ、順番待ちが見られるほどである。夏の日よけや小雨対策として、屋根付きの休憩所などの増設ができないのか伺う。  
②向陽台の金融機関について

では、ゆうちょ銀行と2銀行のATMが各1台あるのみとなっている。利便性向上のため、金融機関の出張所の配置、またはATMの増台についての後押しができないものか伺う。

**答** 市長 ①市が運営している有料パークゴルフ場は、身近な場所で低料金によりプレーを楽しめるよう必要に応じた施設整備を基本とし、屋根付きの休憩所などを新たに建設することは難しいと考えるが、つばさ公園は大会が開催されることが多い状況にあるため、大

型テナントの増設について検討する。  
②金融機関の出張所の新設やATMの増設については、金融機関が判断することとなるが、市としては、金融機関との情報交換の場などにおいて、ATMの増設等を望まれている地域住民の声を伝えるとともに、当該地区における市民生活の利便性向上に努めていく。

### その他の質問

- ・住宅の耐震化
- ・住宅セーフティネット



ちとせの未来を創る会  
小林 千代美 議員

### 日米共同訓練へのオスプレイの参加

**問** 8月10日から28日までオスプレイが参加する日米共同訓練が実施された。北海道で初めてオスプレイが飛行すること、直前の8月5日にオーストラリア沖の海にオスプレイが落下するという事故も発生した

ことにより、市民の関心も高まった。このオスプレイ事故を受け、千歳市は、オスプレイの参加自粛の要請書を北海道防衛局に提出した。一方で、8月8日に千歳民報の「市役所だより」、8月10日に広報ちとせに訓練計画概要を掲載している。千歳市がオスプレイの参加自粛を要請しているが、同時にオスプレイ参加の周知をするとはどういうことなのか伺う。

一部報道で、「自治体への通知なしに、オスプレイの飛来が訓練後である8月28

日にあった」とある。この報道は事実なのか。28日のオスプレイの飛行に関しての北海道防衛局からの情報提供状況を伺う。

また、防衛省に対し、今後より一層の情報提供と事前通知を求め、千歳市が市民に情報公開することを望むがいかがか。

ことを確認し、市に情報提供があった。  
市としては、連絡を受けた後、ホームページに公開しているが、北海道防衛局に対し、オスプレイの飛行情報について、速やかに情報提供するよう改めて求めたところである。

今後も訓練に当たっては、市民の安全・安心の観点から、市民に丁寧な説明が可能となるような情報提供などについて、北海道防衛局と十分に協議を行っていく。企画部長 広報ちとせの発行には準備段階が必要で、

今回、(防衛局に対する市の要請内容については、)発行日の直近で載せることはできなかったが、住民に対する丁寧な説明を行うため、8月9日に開催された騒音地区の町内会長で組織する騒音地区整備協議会の臨時総会において、国(北海道防衛局)の職員も参加し、事故の内容も含め市民の皆様にお知らせし、理解をいただいた。

### その他の質問

- ・子ども医療費助成について

**問** 8月10日から8月28日の間、オスプレイを用いた訓練が行われた。訓練直前の豪州の事故に始まり、今なお続く機体トラブル、エンジンフィルターの欠陥、他の米海兵隊機より高くなつたクラスA事故率等の問

日米共同訓練



日本共産党  
吉谷 徹 議員

**答** 市長 国は、平成24年9月のオスプレイの普天間飛行場への配備に先立ち発生したオスプレイの事故については、米側の事故調査結果などを踏まえ、わが国独自の視点と知見で検証を行った結果、機体自体の安全性に問題がないことが確認されたとし、また、本年

8月5日の事故については、米軍がオスプレイに安全な飛行を妨げるような機械的、構造的およびシステム上の欠陥はないと認識していることなどから、引き続き安全に最大限の配慮をした飛行を求めていくことが妥当としたところである。

市は、オスプレイの参加については、専門的知見を有する国の判断と受け止めているが、安全管理をさらに徹底し、地域住民の安全・安心の確保を図り、事前の情報提供について、国に求めたところである。

**問** 図書館前の坂の途中にある木の階段について、駐車場を経由し、図書館へ行くショートカットとして利用している市民の方を目撃する。しかし、木の階段周辺は整備が行き届いておらず、けがや転倒の可能性もあることから、何らかの対策が必要と考える。市民の安全への配慮として整備されないのか伺う。

図書館周辺の整備

**答** 市長 この箇所は、本町3・4丁目側から徒歩で来園される利用者が、この階段から駐車場西側の急斜面を上り、図書館へ行く近道として利用していると考えているが、整備するには、既存の自然木を伐採しなければならぬことや、市民や議会から公園の駐車場が不足しているとの要望により、平成26年度に増設した駐車台数を減らさねばならないなどの課題があり、整備することは難しいと考える。

その他の質問

- ・ 方面隊実動演習（北部方面隊）
- ・ 防災行政無線のデジタル化

地域における自治組織活動



ちとせの未来を創る会  
渡辺 和雄 議員

**問** 千歳市第6期総合計画の「心のふれあうコミュニティづくり」における現状と課題では、町内会等における役員の担い手不足、加入率の低下、地域活動への参加者の減少が課題とされ、この取り組みとして、地域

**答** 市長 市は、市町連との意見交換などを通じて、町内会役員の担い手不足や加入率の低下などの課題を共有し、運営補助を通じて、経費的な支援を行い、町内会館の建設や改修、備品整備の助成のほか、市町連が

の防犯灯の運営や大掃除、公園の草刈りも町内会で行っていることなどを含め、啓発のポスター、アパート住まいの方々向けのチラシ、市広報でのキャンペーンなど、さらに市と市町連が一体となって取り組むべきと考えるが、見解を伺う。

イクボスの推進

**問** イクボス宣言以来、9カ月が経過するが、市役所の管理職の意識・認識がど

よう市への転入者向けのポスターやチラシ、ホームページ等による町内会加入促進のPRなどの取組を支援してきた。今後も、若い世代を中心とした全ての世代に向けた町内会活動への理解や参加を促すなど、加入促進に向け、市町連と連携して取り組んでいく。

**答** 市長 イクボス宣言後には、課長職が組織マネジメントの実践を学ぶ機会を設け、イクボスとしての自覚に繋がる意見が多くあつたことから、効率的な業務の遂行、定時退庁に向けた

のように醸成されてきたのか。また、市長のイクボス宣言の後段に、イクボスの精神などを市内に広め浸透させていくとのことであったが、今後、市の担当所管の整理やスケジュールなどを含め、どのように推進するのか。第6期総合計画との整合性を伺う。

その他の質問

- ・ 政府政策の市における進捗状況

時間管理など、意識の変化が表れてきたと感じている。理念の企業への浸透は、企業ごとの考えもあり、市が一方的に進めることにはならないが、さまざまな機会を通じて、理念を伝えていく。総合計画との整合性は、ワーク・ライフ・バランスのとれた労働環境は、まちの活力や魅力の向上に繋がることから、まちづくりの基本目標と方向性は一致していると認識している。



無所属  
落野 章一 議員

### 千歳市におけるクアオルト

**問** 私は7年前、議会の質で森林浴を取り上げた。人は森を歩けば、爽快感と活力を感じる。メンタルヘルスを含めたワーク・ライフ・バランスが大切だ。温泉地滞在、森林ウォーキング、栄養バランスの良

い食事を提供するプログラム、クアオルトを当市の交流人口の増加、観光の面から検討できないか伺う。

**答** 市長 日本クアオルト研究機構では、日本の温泉を取り巻く環境は、医療保険の適用が受けられないことや医療機関などの施設が必要で建設経費や運営経費が膨大になるなどの課題もあり、普及にはさまざまな分野での研究が必要としており、現在、市のヘルスツーリズムについては、支笏湖温泉旅館組合などが取り組んでいる体験型ツアーな

どを中心に進めているが、今後も支笏湖地域や観光関連事業者の方などと意見交換を行いながら、効果的なヘルスツーリズムのあり方について調査研究していく。

### 医療的ケア児

**問** ①当市も昨年度から、小学校で医療的ケア児を就学させている。そのコンセプトと実状、中学校に広げる予定はあるか。②手足が全く動かない、コミュニケーションを取る事ができ

ないお子さんも発達可能性を持つている。現在、当市で、就学猶予・免除を受けている児童生徒はいるか。③医療的ケア児を保育所・認定こども園で受け入れる見通しはあるか。

**答** 教育長 ①児童生徒が安心して学校生活などに取り組む環境を整備するため、平成28年度から医療的ケアを開始した。実施には、安全に実施することを最優先に、保護者の意向や主治医の指示書に基づき、学校看護師の技量や学校の支援体制、児童生

徒の状況などに応じた実施方法を学校、教育委員会、保護者の三者が合意形成を図った上で行うとし、市内小学校に在学中の児童2名に対し、学校看護師3名を配置している。中学校でも、医療的ケア児が入学する場合は、小学校と同様に実施する。



自民党議員会  
大山 益巳 議員

### バス路線

**問** 桜木・自由ヶ丘からJR長都駅までの路線確保の必要性が市民の声として出ているが、市の考えを伺う。また、今後のバス路線の検証の時期について伺う。

改めてバス路線を設ける場合は、バス事業者において運転手と車両を確保するとともに、バス事業者の経営安定のためのバス利用者の需要が必要とされているが、桜木地区からJR長都駅前までの路線確保については、これらの課題を解決することは難しいものと考えている。

**答** 市長 JR長都駅前までの路線の確保について、

アンケート調査を3年ごとに実施することとしている。バス路線全体の見直しは、これらの調査結果を踏まえ、さらにバス事業者や関係機関をはじめ、地域などとの協議が必要となり、おおむね5年の期間を要することから、平成33年頃に検討することとしている。

### 除雪行政

**問** 第4工業団地の雪堆積場について、今後、使用できる可能性があるのか伺う。

また、工業団地内や住宅地内にある大型雨水調整池を雪堆積場として開放できないか伺う。

**答** 市長 現在の雪堆積場は、地域によっては距離が遠く、軽トラックなど小さな車両で運搬する市民の方からは、近くに雪堆積場を設置してほしいとの要望をいただいている。このことから、来るべきシーズンに向け、第4工業団地の未利用地を活用した地域の雪堆積場を設置することとし、

現在、出入り口の位置や運搬方法などについて調整を

進めている。雨水調整池の活用については、これまでも生活道路の拡幅の際には、ロータリー除雪車により雪を投入し、活用を図ってきたが、今年度から、スロープがあり排雪車両が安全に侵入することが可能な勇舞地区や、あづさ地区などの比較的大きな雨水調整池について、地域の雪堆積場として活用することを検討している。

### その他の質問

- ・支笏湖山線鉄橋の塗装塗り替え
- ・演習場周辺の騒音調査

**問** ペットの火葬について、市民から、「副葬品によって、火葬の妨げになるため遊んでいた玩具や服などを一緒に火葬してもらえない。また、台の上にはじかに置かなくてはならず、ペットがかわいそうだ。」との意見

## ペットの火葬取り扱いの現状と対策



自民党議員会  
岡部 いづみ議員

は、火葬の妨げになるため遊んでいた玩具や服などを一緒に火葬してもらえない。また、台の上にはじかに置かなくてはならず、ペットがかわいそうだ。」との意見

**答** 一般的に火葬においても、遺骨をきれいな状態で遺族にお返しするため制限しており、ペットの火葬についても同様に制限し、加えて柩を燃焼させることにより

**答** 市長 葬斎場では、開設当初、小動物炉でダンボールや毛布などの副葬品を火葬したところ、相次ぐ燃焼トラブルが発生したことから、以来、副葬品の火葬を遠慮いただいている経緯がある。

**問** 災害時など瞬時に情報

## 防災アプリの導入

燃焼時間が長くなることで、遺骨が焼失してしまうリスクを避けるため、柩の使用を遠慮いただいております。現状において対応を変えることは考えていない。

今後、小動物炉の燃焼効率の向上と長寿命化を図るために改修工事を検討しており、その中で柩の使用の可能性について、調査研究していく。

を得る手段としてスマートフォンなどを利用する人が多くいる。札幌市が防災アプリを開発し、避難情報、避難場所設置情報などの緊急情報を多言語で発信している。当市も、市民や多く

**答** 市長 防災アプリは、スマートフォン端末が持つ位置情報の取得機能と地図データを組み合わせることで、災害時の危険性に関する情報や避難先の情報

を分かりやすく提供することができ、特に、市内の地理に不案内な旅行者や外国人に対して、適切な避難行動を多言語で支援することが可能となる。

防炎アプリによって市の情報伝達力の向上が期待できることから、現在進めている防災行政無線デジタル整備事業に合わせ、防災アプリの導入を検討していく。

## その他の質問

- ・英検受験料助成
- ・河川の植生群の整備

**問** 低木による交差点での見通しの悪さについては、市民の安全確保が優先であり、その対策を問う。①パトロールや剪定回数の増加。②視認性が確保できる高さまで剪定基準を低く変更。③視認性が悪い低木の撤去

## 街路樹対策



自民党議員会  
山口 康弘 議員

**答** 市長 ①本年3月に「街路樹の管理マニュアル」を改訂し、安全性確保のための緊急的な点検を加え、剪定回数は随時、剪定が可能となるよう見直した。②剪定高さを歩道面から車道面からの高さに改め、約15センチメートル低くなるよう見直した。③ドライバーからの見通しの確保が難しい場合などは、樹木の撤去を

検討し、安全対策が必要な場合は、ガードパイプなどの設置を検討する。④通路を優先して樹木の剪定や撤去を行い、通学時の安全確保に努める。⑤引き続き樹木の処理を計画的に進め、安全で快適な道路環境の確保に努める。

④児童生徒が通学する路線から優先して低木の対応ができないか。⑤今後の対応について。

**問** 北朝鮮の弾道ミサイルに対して以下について問う。①当市のJアラートの作動結果・不具合の対策。②避

## Jアラート

難場所等の周知。③児童の通学時における対応マニュアル。④弾道ミサイルを想定した住民参加型の避難訓練。

**答** 市長 ①8月29日、9月15日は、ミサイル発射。通過情報を自動起動で放送し、システム障害は生じなかった。不具合が生じた際は、保守点検委託業者により速やかに改修を行うが、暇がない場合は、手で防災行政無線を放送およびホームページやメール配信サービス等により情報提供する。②避難場所等の周知は、

市ホームページに掲載するほか、広報ちとせ7月号と10月号に掲載する。③教育委員会では各学校に対し、市民周知の対応に加え、登下校時や学校での活動時の場面ごとに、児童生徒の安全確保の行動などの指導を行い、保護者や千歳っ子見守り隊の皆様にも速やかに周知を行う。④弾道ミサイル発射事案は、避難までの所要時間や避難できる施設が限定されることから、国や北海道と連携を図り、効果的な対応について、よく検討する。

市ホームページに掲載するほか、広報ちとせ7月号と10月号に掲載する。③教育委員会では各学校に対し、市民周知の対応に加え、登下校時や学校での活動時の場面ごとに、児童生徒の安全確保の行動などの指導を行い、保護者や千歳っ子見守り隊の皆様にも速やかに周知を行う。④弾道ミサイル発射事案は、避難までの所要時間や避難できる施設が限定されることから、国や北海道と連携を図り、効果的な対応について、よく検討する。



自民党議員会  
飯田 盛好 議員

### 有害鳥獣駆除事業

**問** 有害鳥獣アライグマに関し、市内の個体数を確認する必要はある。また、市民がアライグマ捕獲等を依頼したのが休日であっても、速やかな対応をすべきと思うが、行政の考えを伺う。ヒグマ出没時の学校等は児

童生徒の命を守るために、行っている対処要領を伺う。

**答** 市長 アライグマは、生態系などに被害を及ぼす恐れのある特定外来生物のため生体数の調査は実施していない。また、休日に捕獲された箱わなの回収は、週明けに行っているが、回収方法や処理方法、人員体制について検討し、休日の箱わな回収を図っていく。

ヒグマ出没時の学校における対応は、教育委員会が目撃場所の近隣校に対し目撃情報や市、クマ防除隊、警察の捜索状況などを情報

提供するとともに、児童生徒への指導や登下校時に可能な限り教職員の見守りを行うことを通知している。

### 衛生行政

**問** ごみの不法投棄は、年々増加の傾向にあることから、適正ごみ処理推進員（以下、推進員という。）の郊外での不法投棄対策業務の内容を伺う。

さらに、不法投棄は犯罪であることから、今後、新たな施策等について伺う。

また、個人で長年ごみを拾ってくださる方に対し、何かしらの賞を設けて渡すことはできないか。

**答** 市長 推進員の業務に、郊外での業務は含まれていないが、春と秋に不法投棄重点パトロール期間を定め、指導員を含む市職員とパトロールを行うとともに、道路パトロールと連携し郊外の不法投棄に対応している。推進員は、毎月調査状況を報告し、指導員はこの報告書に基づき、再調査するなど連携を図っている。新たな施策として、千歳

郵便局職員が外務作業中に発見した不法投棄の情報提供について協議を進めている。

また、公園等の公共の場所において、自主的に清掃を行うボランティア清掃のほか、さまざまな機会でも多くの市民が市民協働のまちづくりに貢献しているものと認識しており、敬意を表する。

今後、ボランティア活動の励みになる施策について、調査研究する。



自民党議員会  
松倉 美加 議員

### ペーパーレス化の推進

**問** 紙の重量を減らすことだけを目的にせず、文書管理や保管コスト等の業務改善を目的として、パソコン・タブレットの導入を進め、ペーパーレス化を推進してはどうか。また、文書管理の電子化は、どのくらい進

んでいるのか。

**答** 市長 市のネットワークからの分離を前提に、貸出用ノート型パソコンのほか、一部業務でタブレット型パソコンを導入している。イントラネットの無線化やノート型パソコンの導入は、財源確保のほか、十分なセキュリティ対策を講じなければならず、費用対効果を見極めながら検討を行う。文書管理は、紙媒体の内部管理マニュアルなどを電子化し、文書量削減に努めているほか、各分野の計画書、予算書などの財務関

係書類なども電子化し、ホームページで公開している。既に電子化した要覧とせも、今年度中にエクセル形式としてホームページに掲載し、市民がデータ加工しやすいよう改善する。

### 起業家の誘致

**問** 千歳の魅力の一つであるアクセスの良さをPRし、東京へ集中する人口を引き寄せる起業家の誘致ができないか。若い世代や女性の起業を促すため、シェアリ

ングやリノベーションオフィスを設けるなど、起業家育成の仕組みづくりができないか。

**答** 市長 市は、毎年東京で開催される北海道暮らしフェア等に参加し、市の魅力や優位性をPRし、起業を考慮している方には、市独自の創業時助成制度や創業後の融資制度をホームページなどで積極的な発信に努めている。複数の事業者がフロアを共有し、事業を行うシェアリングや古く使われていない建物を再生するリノベーションオフィスは、起業者

にとつて魅力的であり、今後よく研究を進める。

昨年12月に国から創業支援事業計画の認定を受け、創業希望者や創業まもない事業者を対象に創業支援セミナーを開催している。受講者は、専門知識の習得や金融機関の融資要件緩和など優遇措置が受けられ、市は、創業後の運転資金などの融資事業を実施している。

### その他の質問

- ・テレワークの導入
- ・支笏湖の市営住宅の民間利用

## 【市議会インターネット中継 映像配信のご案内】

ご家庭等のパソコンから市議会インターネット中継・映像配信をご覧いただくことができます。

千歳市議会のホームページからアクセスできますので、ぜひご覧ください。



議会中継をクリック

◆インターネット中継および映像配信は、スマートフォンや携帯端末等には対応していません。

◆お使いのパソコン環境によっては、配信映像が見られない場合がありますので、ご了承願います。

◆インターネット中継をご覧になる場合、Windows Media Player (無料) が必要になります。

◆Windows10の標準ブラウザ (Edge) をご利用の方は、ブラウザをInternet Explorerに設定を変更していただく必要があります。

◆本視聴は無料です。ただし、視聴に対する通信料等は、視聴者の方のご負担となります。

## 千歳市議会議員会

全国交通安全運動

～セーフティコールへの参加～

千歳市議会議員会は、会員相互の親睦などを図ることを目的として活動しているほか、議員研修等の事業を行っています。

また、春と秋の全国交通安全運動にあわせて実施されている「セーフティコール」に参加し、関係機関や団体みなさんとともに、交通安全を願い、街頭啓発を行っています。



◆交通安全の街頭啓発を行う「秋のセーフティコール」◆

(平成29年9月25日(月))

< JR千歳駅前付近の中央大通 >

### 子育て支援施策に対する 予算の増額



自民党議員会  
香月 正 議員

**問** ①子育て家庭への経済的負担を軽減する施策を実施するため、子育て支援予算を増額すべきと考える。②就学前児童の医療費を「原則無料化」した場合、どの程度の予算が必要か伺う。③経済的負担を軽減する施

策を実施すれば、当市の財源は限られており、ある程度、各種事業の見直し・廃止が必要と考えるが、事業全般にかかる見直しについて伺う。

**答** 市長 ①不妊治療費の助成などのように直接的効果が期待できる施策は重要と考えるが、予算の増額は、保護者の負担軽減や子育てしやすい環境づくりなどの総合的な見地から、適正かつ効果的な予算運営について検討する。②新たに3千万円を超える一般財源が必要になると見込んでい

### JR長都駅前の駐車場 整備等

**問** ①JR長都駅前広場の整備概要とスケジュールを伺う。②市議会として、行政と共にJR長都駅前の交番設置を毎年要望しており、

る。③予算編成では、経済性、効率性などの視点で査定し、事務事業評価では、必要性、経済性などの視点で、事業の方向性を評価している。今後も、事業の選択と集中により、各種施策の財源確保に努める。

駐車場の整備と併せ、交番設置場所も整備していただきたい。③千歳駅、長都駅、駅周辺の景観からも、屋内駐輪場に整備し、有料化を検討すべきと考えるが所見を伺う。

**答** 市長 ①自動車と歩行者・自転車導線の分離、送迎車両の停止スペースの確保などを行うこととし、近隣住民などが参加するワークショップで計画案を検討している。今後、来年3月上旬を目途に計画案を完成させ、平成30年度から整備

に着手する。②今回の整備に併せ、交番の設置が可能なスペースを確保し、設置要望を行っていく。③屋内駐輪場の整備は、限られたスペースの活用や駅周辺の景観形成などに効果があると考えられるが、有料化により駐輪場以外の場所に自転車置き場を設けることも想定され、今後、ニーズや他市の事例などをよく調査する。

### その他の質問

・ふるさと納税  
・サケのふるさと千歳水族館

# 決算特別委員会

## 質疑

### 質疑委員

平成28年度一般会計、6特別会計決算および3企業会計決算を審査するため、議長と監査委員を除いた21人の委員で構成する「決算特別委員会」を設置しました。

この特別委員会は、10月5日から10月16日まで開催され、付託案件に対する質疑を行いました。

審査の結果は、第3回定例会の最終日に報告され、認定しました。

ここでは、11人の委員が行った質疑の一部を掲載します。

### ☆自民党議員会

- ・岩満 順郎 委員
- ・山口 康弘 委員
- ・末村 友幸 委員
- ・佐々木 雅宏 委員
- ・山崎 昌則 委員
- ・五十嵐 桂一 委員

### ☆公明党議員団

- ・平川 美由紀 委員
- ・仲山 正人 委員

### ☆ちとせの未来を創る会

- ・北山 敬太 委員
- ・松隈 早織 委員

### ☆日本共産党

- ・吉谷 徹 委員



自民党議員会  
岩満 順郎 委員

### 市道整備事業

**問** 市道整備事業について、①市全体の中で、どの程度の規模の道路整備が進んでいるのか。②生活道路の補修に係る費用をもっと増やすことができないのか。

**答** 建設部長 ①市内の市道は、約747キロメートルあり、このうち住宅地にある生活道路の延長が約365キロメートルである。この生活道路について、平成26年度に路面調査を行い、路面にひび割れが発生し、早急に改修が必要と判定した延長は29・6キロメートルで、現在、計画的な整備を進めている。平成28年度に整備を実施した1,019メートルに対する比率は、約3・4%である。②市内の道路は、高度経済成長期に整備したものが多くあり、現在、一斉にその更新時期を迎え、路面状況の悪化が急速に進行し、計画的かつ早急に整備を進める必要がある。今年度は、再編関連訓練移転等交付金などを活用し、道路整備に係る事業費2億8千28万5千円を増額補正し、整備を推進している。

今後、市道整備事業を含む道路整備に要する費用の増額について、国費の充当など、財源の確保に努め、引き続き、道路整備を推進していく。



自民党議員会  
山口 康弘 委員

### 福祉オンブズマン制度運用経費

**問** ①福祉オンブズマン制度の内容。②執行額が年額4,635円と非常に少ないが、その内容。③過去12年間、申し立て実績が全くないことに對する市の見解。④施策評価票の分析結果について。⑤この制度の必要性も含め、今後の展開について伺う。

**答** 保健福祉部長 ①保健福祉サービスに對する市民の苦情は、市の所管課が対応しているが、当事者間での解決が難しいケースも想定され、市民の権利の保護などを行う公正な第三者機関として設置。②本事業のパンフレットやポスターの作成やコピー料。③市民からの苦情は、所管課で事実関係や実態を調査した上で問題等があれば、市の権限を有する部分、市が直接、指導・改善・助言を行う。北海道が指摘権限を持つ事業所には、北海道に連絡し対応する。ほとんどのケースが、解決に至っている。④施策評価を踏まえ、市民生活におけるセーフティネットとして、市民や事業者へ理解と協力を求めながら今後も継続していく。⑤本制度は、事業者サービスの低下を抑制する効果があると認識しており、制度の円滑な利用に向け、市民や事業者に周知を図っていく。

**問** 埋蔵文化財センターは、文化のまち千歳の拠点であり、史跡の保存管理、新たな遺跡の発掘調査、開発事業等に伴う発掘調査、キウス周堤墓群のユネスコ世界遺産登録推進、地域の歴史・文化を普及啓発するための展示や体験学習会開催等多くの事業が期待されている。文化のまちを推進するため、体制を充実する必要があると思うが所見を伺う。

**答** 教育部長 専門職員の確保については、大学で考古学を専攻しているも、専門職に就かないという学生の傾向があり、人材確保は大変難しいものがある。

千歳市は、多くの埋蔵文化財を保有し、遺跡が樽前山や恵庭岳から噴出し堆積した厚い火山灰に覆われているため、遺跡の保存状態が大変良好であり、遺跡の種類が非常に多様であるといった特色がある。さらに、キウス周堤墓群を保有しているという大きな特色がある。

今後、これらの特色を生かし、広報とせやホームページで職員の募集を行うほか、大学や関係機関などに対し、千歳市の特色を求人案内等に掲載し募集するなど、埋蔵文化財センターの体制整備に努めていく。

## 文化振興費



自民党議員会  
末村 友幸  
委員

**問** 市の財政は、毎年、歳入不足で基金から借り入れをして予算を組んでいる。この事業は、例年、大幅に事業費を余しているが、今までの経過、未執行理由と改善策を伺う。

**答** 建設部長 本事業は、平成3年度に市道排雪事業として、町内会の排雪費用の一部を市が補助し、積み込み費用又は運搬費用のいずれか一方を支援する制度であったが、地域の負担額が大きく利用が進まない状況にあり、平成18年度に無料で小型除雪機の貸し出しを行う事業、平成23年度には、無料で運転手付きの排雪用ダンプを支援する事業として見直しを行い、現在、この二つの事業を合わせて、パートナーシップ除雪排雪支援事業として実施している。

本事業に対するアンケートによると、会員の高齢化による機械操作の不安や担い手の確保ができないなどの意見が寄せられ、これらのことが制度の利用が進まない主な原因と考えている。今後、小型除雪機の貸し出しに際して、操作方法の説明を行うことで不安解消に努めるほか、地域の雪堆積場の設置による運搬時間の短縮など、利便性の向上を図り、利用促進に努めていきたい。

## パートナーシップ排雪事業費



自民党議員会  
佐々木 雅宏  
委員

**問** 青葉公園駐車場は土日、祝日の大会時、満車状態で路上駐車が問題になっている。そこで次のことを伺う。①公園内に駐車場は何力所あり、充分と考えているのか。②混雑状況を把握しているか、また、関係部局を把握しているか。③旧高架水槽跡地およびプール横多目的広場を簡易舗装整備して、利用できないか。

**答** 観光スポーツ部長 ①青葉公園の駐車場は8カ所あり、おおむね充足していると考えているが、大会が集中した場合は、公園内の駐車台数では不足すると認識している。②状況把握は、指定管理者からの報告を受け、市の担当者が直接、現地を確認し、指定管理者などとの協議は、必要に応じて都度行っている。③高架配水池の跡地は、急勾配の園路を上りカーブしている個所に位置していることや跡地北側が千歳川と接する法面<sup>のりめん</sup>で土砂災害警戒区域の一部に指定されていることなど安全面の課題のほか、通常時における駐車場は充足していることから難しいと考えられる。多目的広場は、北海道が管理する河川敷地を占用許可を得て無償で利用しており、新たな整備は難しい。

## 体育施設機器等修繕経費



自民党議員会  
山崎 昌則  
委員

**問** 科技大公立化特別委員会で、大きな意味を持つ地方交付税について、仮に、公立化が認められれば積み増しされるとあるが、十分に信頼できるのか。また、従来の交付税分と積み増し分に分けて示すことはできるのか。見込んでいた額を受け取れなくても、大学に対し運営交付金を交付する義務が生じるのか伺う。

**答** 総務部長 交付税措置は、169万4千円×学生数の額が、基準財政需要額として積算され、基準財政需要額が増えることになる。実際の交付税の交付額について、基準財政需要額の積算は、公立大学分だけではなく教育費、土木費、社会保障などいろいろな項目があり、それぞれの積算され、全体でトータルとなる。それぞれの項目で毎年変動が生じるが、需要額についてはある程度把握できるものの、交付税額はそこから収入を差し引いて交付されるため、その額が大学の分なのかどうか、明確に示すことはできない。

企画部長 大学設置分にかかる交付税が下回った場合の考え方について、一般論として、設置者が市になった場合、必要な運営費は、交付義務が生じると考える。

## 地方交付税



自民党議員会  
五十嵐 桂一  
委員



公明党議員団  
平川 美由紀  
委員

コミュニティセンターの  
クーラー設置

**問** 市内に12カ所あるコミュニティセンター（以下、コミセンという。）は、年間32万人以上が利用する地域住民にとって大事な施設である。

コミセンは、高齢者の利用も多く、今後、ますます温暖化現象により、気温の上昇が考えられることから、熱中症予防のためにも、クーラーは必要と考える。

各コミセンへのクーラー設置について、ご所見を伺う。

**答** 市民環境部長 市は、これまで国の再編交付金を活用し、暖房機を含むコミセンのリニューアルを行ってきた。

冷房設備は、国の仕様によると、北海道は補助要件を満たしていないことから、平成27年度の北校コミセンの改修においても、設置してないところである。

最大の課題は、財源確保であり、昨年度策定した千歳市公共施設等総合管理計画に基づき、今後、施設ごとに策定する個別計画において、国の動向を注視し、冷房設備の設置について調査研究していく。



公明党議員団  
仲山 正人  
委員

奨学金

**問** ①千歳市独自の給付型奨学金に対する考え方について伺う。

②また、奨学金給付者の選考方法および高校生・大学生の交付人数の差について伺う。

③給付基準にある学生・生徒に対し、等しく教育機会の確保を図るといふ当市の考え方の中に、支給基準内にあり、申し込みをした学生・生徒全員に給付という考えがあるのかを伺う。

**答** 教育部長 本市の給付型奨学金は、向上心に燃え、能力があるにもかかわらず、経済的な理由により就学が困難な学生および生徒に対し、等しく教育を受ける機会を確保することが目的である。

②千歳市奨学生選考基準要綱に基づき選考しており、過去10年間の申し込み者数全体に占める高校生および大学生の割合を勘案し、交付人数を決定しているため、割合が異なっている。

③全員に交付できないかということについては、選考基準全体の見直しや交付人数の拡大など、制度の見直しについて、適宜、対応していきたい。



ちとせの未来を創る会  
北山 敬太  
委員

高齢者除雪サービス事業委託料

**問** 昨年11月と12月の大雪の際、依頼した世帯に除雪支援が行われず、翌日になって町内会有志で慌てて除雪を行った。いずれも休日、祝日で社会福祉協議会に電話が繋がらなかった。事故を招く危険もあり、確実に除雪することが担保されない制度では不備がある。抜本的な改善策を講じていただきたい。

**答** 保健福祉部長 本事業は、社会福祉協議会が窓口となり、その都度、支援の依頼が必要であるため、社協が休みの日（土・日曜日、祝日、年末年始）は稼働できない現状である。除雪支援を必要とする世帯には、今まで町内会など住民相互の助け合いでやってきたが、市の高齢化率の上昇を踏まえ、今後、それではカバーできないケースの増加に対し、有志の方やボランティアの確保など除雪支援の新たな担い手の確保が課題と考えている。

今後、地域包括ケアシステムの構築を進める中で、除雪支援サービスについても、他市の実施状況なども参考にし、担い手となる協力団体や企業等ボランティアの確保や育成の手法などについて、社会福祉協議会と相談しながら検討していく。



ちとせの未来を創る会  
松隈 早織  
委員

商業振興に係る補助金

**問** イベント、お祭りに対する補助金は、商業振興に係る補助金全体の2割を超えている。当初の商業振興プランの評価では、一過性のイベントでは、個店の来店に結び付く効果があり現れないとあるが、この評価を第2期プランにどう生かしたのか。また、個店の集客数や売り上げ等への影響について、個店に対する調査は実施しているのか。

**答** 産業振興部長 市は、第2期商業振興プランの策定において、商業振興懇話会、懇話会設置の分科会、高校生・大学生による座談会などを開催し検討を重ね、その中で、イベントを開催しても、個店の来客数や売り上げの増加に十分結びついていないという課題を認識している。このことから、当プランでは、商店街が他の商店街と一体となって事業展開する連携事業の実施や、同業者による広域的な共同事業の展開など、新たなイベントや共同事業の実施を掲げている。また、イベントの開催を契機とした各個店の集客や売り上げの増加は、経営に関する企業情報であり、実態把握が難しく調査していないが、今後は、関係する商業者から集客等の状況を伺っていく。

# 決算特別委員会

置には至っていない状況にある。

にはAED設置について文書による協力をお願いしたが、今のところ設置には至っていない状況にある。

3店舗から協力の意向があり、5月ケート調査を実施したところ、うち

平成27年5月、市内51店舗にアンケート調査を実施したところ、うち

できない場合、責任問題を心配する事業者もいると考えられる。

推奨施設として位置づけられていないコンビニエンスストアは、費用負担や従業員の入れ替えが多く教育体制が間に合わないことなど、何も

AEDの設置を行っている。

現在における市内のコンビニエンスストアの設置が進まなかった原因をどのように捉えているか伺う。

港、大規模な商業施設、スポーツ関連施設や公共施設などは心停止の発生頻度が高く、AEDの設置が推奨される施設とし、公共施設は、既にAEDの設置を行っている。

問 市長は、過去の議事録によると、コンビニエンスストアのAED設置について、理解と必要性を認識していること、事業者と協力を促していること、承知している。しかし、市内のコンビニエンスストアの普及率はゼロであり、進んでいない現状がある。

**AED (自動体外式除細動器) 購入費**



## 第3回定例会 議決結果概要・議案の賛否

※議席番号「23」古川昌俊 議員は、議長のため、賛否は「-」にしています。

件名・議案賛否・議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	委員会	議決結果
	坂野 智	岩満 順郎	飯田 盛好	吉谷 徹	今野 正恵	平川 美由紀	仲山 正人	大山 益巳	末村 友幸	山口 康弘	小林 千代美	北山 敬太	松隈 早織	宮原 伸哉	松倉 美加	五十嵐 桂一	岡部 いづみ	山崎 昌則	佐々木 雅宏	香月 正	渡辺 和雄	落野 章一	古川 昌俊		
認定第1号 平成28年度千歳市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	決算特別	認定
認定第2号 平成28年度千歳市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	決算特別	認定
認定第3号 平成28年度千歳市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	決算特別	認定
認定第4号 平成28年度千歳市公設地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	決案特別	認定
認定第5号 平成28年度千歳市霊園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	決算特別	認定
認定第6号 平成28年度千歳市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	決算特別	認定
認定第7号 平成28年度千歳市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	決算特別	認定
認定第8号 平成28年度千歳市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	決算特別	認定
認定第9号 平成28年度千歳市下水道事業会計決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	決算特別	認定
認定第10号 平成28年度千歳市病院事業会計決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	決算特別	認定
議案第1号 平成29年度千歳市一般会計補正予算について(第3回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	補正予算特別	原案可決
議案第2号 平成29年度千歳市国民健康保険特別会計補正予算について(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	補正予算特別	原案可決
議案第3号 平成29年度千歳市介護保険特別会計補正予算について(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	補正予算特別	原案可決
議案第4号 千歳市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	産業建設	原案可決
議案第5号 工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	総務文教	原案可決
議案第6号 工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	総務文教	原案可決
議案第7号 工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	総務文教	原案可決
議案第8号 市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	産業建設	原案可決
議案第9号 土地改良事業の実施について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	産業建設	原案可決
議案第10号 北海道市町村総合事務組合規約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	総務文教	原案可決
議案第11号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	同意
議案第12号 平成29年度千歳市一般会計補正予算について(第4回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	原案可決
意見案第1号 地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	原案可決
意見案第2号 受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	原案可決
意見案第3号 小中学校におけるプログラミング必修化に対して支援を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	原案可決
意見案第4号 J R長都駅前への交番の設置を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	原案可決
意見案第5号 「全国森林環境税」の創設に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	原案可決
決議案第1号 朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射及び核実験に抗議する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	原案可決
調査第1号 千歳科学技術大学の公立化に関する調査報告(中間報告)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告済

～市議会初～

千歳市立勇舞中学校

# 市議会議員と中学生の意見交換会

千歳市立勇舞中学校3年1組の調査研究係7名の生徒の皆さんが、文化祭における学級の調査研究活動のため、市議会に来訪されました。市議会議員と生徒の皆さんが、はじめにそれぞれの自己紹介を行い、その後、今回の学習のテーマである「選挙の投票率」や「政治参加」などのテーマをもとに、市議会議員と活発な意見交換を行いました。

また、9月30日(土)に勇舞中学校で開催された「文化祭」では、市議会議長や市議会議員が勇舞中学校を訪問し、今回の調査研究活動をもとに制作した展示作品を鑑賞しました。議長および議員と生徒の皆さんは、互いに作品の完成を喜び合い、その後、議長および議員は、校内で文化祭での活動を見学し、大変有意義な時間を過ごしました。



<意見交換会の様子>



<生徒の皆さんが制作した展示作品>



※展示作品のひとつとして制作した手作りの「市章」は、現在、市議会玄関ホールに展示しています。

## 議会事務局からのお知らせ

### ★定例市議会の予定

平成29年第4回定例会は、12月1日(金)に開会する予定です。議会運営委員会において正式な日程が決まりましたら、ホームページやポスターでお知らせします。

### ★市議会ホームページのご案内

市議会ホームページでは、定例市議会の審議日程のほか、議員の質問通告の内容や議会の行事予定など、さまざまな情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。

### ★表紙を募集しています!

「市議会だより」(年4回:2・5・8・12月発行)の表紙を飾る写真や絵、イラスト等を募集しています。

千歳の四季や季節の行事をイメージできるものがありましたら、ご応募をお待ちしております。

(問い合わせ先)  
 千歳市議会事務局 総務課 調査係  
 TEL 0123-24-0791 (直通)

### ★点字・音声版市議会だより

目の不自由な方のために、市議会だよりの内容を点字・録音したものを作成しています。

希望される方は、次のところまでお問い合わせください。



(問い合わせ先)  
 千歳市総合福祉センター2階  
 点字図書室 TEL 0123-27-3921

## 編集後記

伝わる広報紙とは？  
 議会の特性から、特定の議員や会派に焦点をあてることはできない。正確性の保持は重要とはいえ、文字を増やすと読むのが大変、文字を減らすと中身が薄くなる。様々なジレンマとの戦いである一方、議会用語を使うのなら欄外に用語解説を挿入したり、議員の質問と市の回答を簡潔にまとめてわかり易さとボリューム感を意識したり、空きスペースの有効的な記事配置や、季節や時期に合ったカラー表紙の活用など、実は、このわずかに16ページの市議会だよりは、知恵の集合体でもあります。

議会広報の向上は、議会改革の一部でもあることから、冒頭の思いが少しでも成就することを祈りつつ、今号もご覧いただければ幸いです。

(副委員長 宮原 伸哉)

**議会報編集委員会**  
 委員長 松倉 美加  
 副委員長 宮原 伸哉  
 委員 飯田 盛好  
 岩満 順郎  
 今野 正恵  
 小林 千代美  
 吉谷 徹

市議会だよりは、再生紙と大豆インキを使用しています。